

大雪に関する情報
2014年 第一報 12月9日 12:00現在

2014年12月9日 インフォコム株式会社
サービスビジネス営業部

大雪に関する全般気象情報 発表履歴

気象庁発表

大雪に関する全般気象情報 第5号	平成26年12月7日04時51分
大雪に関する全般気象情報 第4号	平成26年12月6日16時28分
大雪に関する全般気象情報 第3号	平成26年12月6日04時48分
大雪に関する全般気象情報 第2号	平成26年12月5日16時56分
大雪に関する全般気象情報 第1号	平成26年12月5日04時37分
暴風雪と高波及び大雪に関する全般気象情報 第7号	平成26年12月3日16時29分
暴風雪と高波及び大雪に関する全般気象情報 第6号	平成26年12月3日04時40分
暴風雪と高波及び大雪に関する全般気象情報 第5号	平成26年12月2日16時52分

大雪に関する全般気象情報 第5号

平成26年12月7日04時51分 気象庁予報部発表

北日本から西日本にかけての日本海側では、7日夕方にかけて大雪となるところがあるでしょう。大雪に注意・警戒し、なだれや着雪に注意してください。

(本文)

[気圧配置の現況と予想] 日本付近は強い冬型の気圧配置となっており、北日本と東日本の上空約5 500メートルには、氷点下30度以下の寒気が流れ込んでいます。日本付近の強い冬型の気圧配置は、今後は西から次第に緩む見込みです。[

防災事項] <大雪> 北日本から近畿地方にかけて、日本海側を中心に広い範囲で雪となっており、北陸地方では強く降っているところがあります。北日本から近畿地方にかけての日本海側では、7日夕方にかけて大雪となるところがあるでしょう。

8日6時までに予想される降雪量は、いずれも多いところで、

東北日本海側	40センチ
北陸地方	30センチ
近畿北部	15センチ

の見込みです。大雪による交通障害に注意・警戒し、なだれや着雪に注意してください。

[補足事項] これで「大雪に関する全般気象情報」は終了しますが、地元の気象台が発表する警報や注意報、気象情報に留意してください。

ご質問、ご連絡

- ▶ エマージェンシーコールの詳細な情報をご希望でしたら、ご説明させていただきますので、下記にお問い合わせ下さい

インフォコム株式会社
サービスビジネス営業部

Tel:03-6866-3450 Fax:03-6866-3940

Mail:emc-info@infocom.co.jp

ホームページ：

<http://www.infocom-sb.jp/>